

労働災害発生状況

令和3年（4月末現在）

金石労働基準監督署

業種	(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月別発生状況												
				増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
製造業	食料品																	
	水産食料品	1	4 (1)	3 (1)	1	33.3%		2 (1)	2									
	上記以外の食料品			1 (1)	-1													
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1			1										
	木材・木製品、家具・装備品		1	2 (1)	-1	-50.0%		1										
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石		1 (1)		1			1 (1)										
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品		2	1	1	100.0%		1	1									
	一般機械器具		3 (3)	1 (1)	2	200.0%	1 (1)	2 (2)										
	電気機械器具	1	1		1				1									
	輸送用機械製造																	
	電気・ガス																	
その他の製造		1		1			1											
小計	2	14 (5)	8 (4)	6	75.0%	3 (2)	7 (3)	4										
鉱業																		
建設業	土木工事		2	3 (1)	-1	-33.3%		1	1									
	鉄骨・鉄筋家屋	1	1		1					1								
	木造家屋	1	1	1 (1)						1								
	その他の建築工事																	
	その他の建設																	
小計	2	4	4 (2)				1	2	1									
運輸交通業	道路貨物運送業			1	-1													
その他の運輸交通業		1 (1)		1			1 (1)											
貨物取扱																		
農林業	農業																	
	林業			1	-1													
畜産水産業	畜産業			2	-2													
	水産業																	
商業	小売業		4 (2)	3 (1)	1	33.3%	2 (1)	2 (1)										
	その他の商業	1	1	1					1									
通信業																		
保健衛生業	社会福祉施設	2 (1)	2 (1)	3 (2)	-1	-33.3%			1	1 (1)								
	その他の保健衛生業			1 (1)	-1													
接客娯楽業	旅館業																	
	飲食店		1 (1)		1			1 (1)										
その他	ビルメンテナンス業																	
	その他(上記以外の全ての業種)	1	2 (1)	① 4	-2	-50.0%	1 (1)		1									
合計	8 (1)	29 (11)	① 28 (10)	1	3.6%	7 (5)	11 (5)	9	2 (1)									

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。 ○内は死亡者数(内数)である。
「今月分」は、当月報告受付件数(内数)である。 ()内は転倒災害被災者数(内数)である。